



## 夏休みにおすすめの本です!!

東原小学校の学校図書館にあるので、ぜひ夏休みに借りて読んでみよう。

### 『おねがい流れ星』

如月 かずさ 作 はた こうしろう 絵

流れ星が消える前にねがいごとを三回となえたら、ねがいがかんうって、ほんと？  
サキちゃんが流れ星に、「宇宙人とお友だちになりたい」とおねがいすると…。  
本物の宇宙人に会っちゃった!?



小峰書店



校成出版社

### 『俳句ステップ!』

おおやなぎ ちか 作 イシヤマ アズサ 絵

七実にはひみつがありました。それは公園で出会ったおばあさんと、ひそかに俳句を作っていること。そんなある日、七実のクラスに、市の俳句大会で大賞を受賞した人がいることが発表されます。ですが、そこから思いもよらぬ“盗作事件”が巻き起こり一。

### 『旅のはじまりはタイムスリップ』

三田村 信行 作 ととや 絵

蒼一はある日、博士から呼び出されて、江戸時代へ逃げた大妖怪を追ってほしいと頼まれ、タイムスリップすることになる。博士のめいの夏実、江戸時代オタクの信夫といっしょに着いた江戸は、妖怪たちが勝手にきままに暮らしていたのだった…。



あかね書房



岩崎書店

### 『警察犬になったアンズ』

命を救われたトイプードルの物語』

鈴木 博房 著

茨城県初の小型警察犬として犯罪捜査や行方不明者探索で活躍するアンズ。殺処分寸前に、ベテラン訓練士の著者に引き取られ、1年半の訓練を経て、試験に見事合格したのです。つらい経験で傷ついていたアンズが、地道な訓練で才能を開花させました。

みなさんは、「<sup>ざ ま し としょかん</sup>座間市 <sup>し ら がくしゅう</sup>図書館を使った調べる学 習 <sup>し</sup>コンクール」を知っていますか？<sup>まいとし</sup>毎年9月に<sup>ぼしゅう</sup>募集がおこなわれるので、<sup>なつやす</sup>夏休みなどの<sup>なが やす</sup>長い休みは、<sup>しらべ</sup>調べ学 習 <sup>がくしゅう</sup>にもってこいです。

でも、<sup>しらべ</sup>調べ学 習 <sup>し</sup>ってなんでしょう？それは、わからないことを<sup>しらべ</sup>調べてあたらしいことを知るということです。<sup>まいにち</sup>毎日の生活の中で、これなんだろう？<sup>せいかつ</sup>どうして？<sup>おも</sup>ふしぎだな？と思うことが、「あ、そうか！」とわかったときは、とてもうれしくてたのしくなります。だれかに<sup>おし</sup>教えたくなるかもしれません。

<sup>つぎ</sup>次に <sup>しょうかい</sup>紹介する4つのステップを<sup>さんこう</sup>参考にしながら、ぜひ<sup>がくしゅう</sup>調べ学 習 <sup>し</sup>をやってコンクールに<sup>おうぼ</sup>応募してみてください。

## 「しらべて・まとめる」4つのステップ

### 1. テーマをきめる

ぎもんやふしぎをさがしてみよう。<sup>み</sup>身のまわりをよく<sup>み</sup>見て、<sup>き</sup>気になるものを<sup>み</sup>見つけてみよう。

### 2. <sup>としょかん</sup>図書館でしらべる

<sup>ちいき</sup>地域の<sup>としょかん</sup>図書館や、<sup>がっこうとしょかん</sup>学校図書館をのぞいてみよう。<sup>ししょ</sup>司書さんに<sup>き</sup>聞いて、テーマに関連した本の<sup>かんれん</sup>見つけ方や、<sup>ほん</sup>調べ方<sup>み</sup>を<sup>がた</sup>聞いてみよう。<sup>ししょ</sup>同じテーマの本でも、<sup>おな</sup>いろいろな<sup>ほん</sup>種類<sup>しゅるい</sup>を<sup>よ</sup>読んでみるとおもしろいよ。

### 3. もっとしらべる・メモをとろう

まちや<sup>しぜん</sup>自然のなかにも<sup>で</sup>出かけてみよう。<sup>としょかん</sup>図書館では<sup>しらべ</sup>調べきれない<sup>はっけん</sup>発見があるよ。<sup>じっけん</sup>実験や<sup>かんさつ</sup>観察を<sup>きろく</sup>やって<sup>はくぶつかん</sup>記録したり、<sup>どうぶつえん</sup>博物館や<sup>しりょうかん</sup>動物園、<sup>あし</sup>資料館などに<sup>はこ</sup>足を運んでたしかめたり、<sup>せんもんか</sup>専門家のお<sup>はなし</sup>話 <sup>き</sup>を<sup>き</sup>聞いてみるのもいいね。

### 4. <sup>か</sup>書いて、まとめよう

なぜそのことを<sup>しらべ</sup>調べたいと思ったのか、なにをどうやって<sup>しらべ</sup>調べたのか、<sup>とも</sup>友だちに<sup>おし</sup>教えてあげるつもりで<sup>か</sup>書いてみよう。<sup>しらべ</sup>調べるために<sup>つか</sup>使った本や<sup>ほん</sup>場所も<sup>ばしょ</sup>書いて<sup>か</sup>おこうね。<sup>しらべ</sup>調べてわかったことについても、<sup>じぶん</sup>自分の<sup>ことば</sup>言葉で<sup>か</sup>書いてまとめよう。<sup>さいご</sup>最後に、<sup>じぶん</sup>自分の<sup>つた</sup>テーマが<sup>かんが</sup>伝わるようなタイトルを<sup>かんが</sup>考えよう。

